



東京教区時報

きょうくニュース

第606号

2025年2月2日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集 広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

◇2月の代祷・信施奉献先

▽女性の家 HELPのため▽「佐賀聖ルカ教会」伝道所の働きのため▽全生園聖フランシス聖エリザベツ礼拝堂のため▽タイチェーンマイのHIV/AIDSの方々・難民・移民の自立支援のため

◇共育プロジェクト 黙想会のご案内

参加費無料、事前予約不要

主催：信仰と生活委員会 共育プロジェクト

【テゼの歌・アイコン・沈黙】

日時：2月11日（火・休）15時

場所：目白聖公会

ファシリテーター：植松 功

【イメージを用いて祈る】

日時：2月13日（木）7時

場所：神田キリスト教会

ファシリテーター：上田 亜樹子 司祭

【み言葉に聴く】

日時：2月15日（土）10時～12時

場所：聖ルカ礼拝堂 礼拝堂前ホール

ファシリテーター：成 成鍾 司祭

◇常置委員会報告（1月28日）

1. 主教報告

- ・2月5日～7日、第255（定期）主教会出席予定（熊本）
- ・2月18日、常議員会（管区）
- ・3月20日、東京教区第146（定期）教区会及び「合理的配慮」の学び開催
- ・3月1日、九州教区臨時教区会：主教選挙
- ・4月12日、大阪教区主教按手・就任式（於：大阪教区主教座聖堂）主教被選者司祭小林聡

2. 教区事務所関連報告

2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ

ここからまた歩きはじめよう

～いのちに仕え、となりびととなるために～

1. 神の み声に耳を傾けよう
2. 人々の声に耳を傾けよう
3. 世界の声に耳を傾けよう

総主事報告

- ・遺贈案件及び収益事業について。
- ・北関東教区との新教区設立関連について。

教務主事報告

- ・教区会関連について。
- ・小平墓地の運営規則改正について。
- ・2024年度教区統計表・集計表及び4月の人事公示作成中

財務主事報告

- ・2024年12月末までの会計報告

宣教主事報告

①信仰と生活委員会

- ・青少年活動支援プロジェクト：3/29 青少年連携プログラムを計画
- ・中高生世代：今年度キャンプ日程決定、8/18～8/21（@シャロームロッジ）
- ・青年会：12/15 小笠原キャンプ報告会を実施（聖パトリック教会）

今週・来週の予定

2月2日～15日

2（日）	被献日
3（月）	モニカ会常任幹事会
9（日）	顕現後第5主日
12（水）	教区費分担金制度等特別委員会
14（金）	信仰と生活委員会
15（土）	常置委員会

②小笠原プロジェクト

- ・プロジェクトメンバー確定

③礼拝音楽委員会

- ・2/1 委員研修開催：改正祈祷書の試用版の学び（ナザレの家）

④ハラスメント防止委員会

- ・2/8 ハラスメント防止研修会開催、対象：教会委員、講師：片岡彩さん（目白聖公会）

⑤宣教協働小委員会

- ・巡礼企画、1/25 真光教会にて開催、次回は5/10 東松山聖ルカ教会の予定

⑥宣教小委員会：組織図検討等

⑦その他報告

- ・宣教チーム：年間計画と新教区実務作業計画について。

3. 主教座聖堂主任司祭報告

- ・教役者レイクイエム、その他の礼拝の今後の予定について。

4. 常置委員長報告

- ・教区会提出議案について。

5. 協議事項

- ・小平墓地運営規則改正について。
- ・人事、その他について。

＊次回日程：2月15日18時

▽下町教会グループ 聖書の会（2月）

いずれも予約は不要です。時間になったらおいで（入室）ください。

下町以外からのご参加も多数あります。皆様のご参加をお待ちしています。

1) 神田キリスト教会（対面）

日時：2月14日（金）、28日（金）10時半～（対面）

＊マルコによる福音書を少しずつ読んでいます。

2) 聖書の会（ZOOM）

日時：2月21日（金）19時～20時半

＊次の主日の福音書を分かち合います。

<https://us02web.zoom.us/j/82536089913?pwd=RFVCUHZmNlh2SXZNak9rQnd0dTJNUT09>

ミーティング ID: 825 3608 9913

パスコード：624163

3) Under35 聖書会（ZOOM）

日時：2月26日（水）19時～20時半

テーマ：『奨励と勧告（真実な方について考えよう！）』（ヘブライ人への手紙10:19-25）

案内人も含め、35歳以下限定の聖書の会です。基礎知識は一切不要！じっくり、ゆっくり、語り合しましょう。

希望・不安・モヤモヤ・疑問・聖書からインスピレーションを得たこと…なんでもアリの自由なしゃべり場です。

ZOOM:<https://us02web.zoom.us/j/85162408357>

ミーティング ID：851 6240 8357（パスコード不要）

▽2024年度人権文化セミナー連続講座・第4回

世良田村事件～その歴史的背景を歩く～

日時：3月22日（土）11時～16時30分

場所：太田市駅なか文化館・第1会議室（群馬県太田市東本町16-4）

参加費：2000円（バス代込）定員20人

＊お弁当は各自ご持参ください。

申し込み：nccbdic@gmail.com NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記しメールでへお申し込みください。詳細チラシは教区 HP。

< 青少年のためのプログラム 予定 >

3月29日（土）青少年世代間プログラム

対象：新中学1年生～大学生（浅草聖ヨハネ教会）

8月18日（月）～8月21日（木）

中高生世代キャンプ @シャロームロッジ（長野県東御市）

米国聖公会ワシントン教区主教 マリアン・バディ(The Rt Rev. Mariann Budde)主教 の「国民のための祈り」における説教（抜粋）

2025年1月21日、米国・ワシントンの「ワシントン国民大聖堂」(Washington National Cathedral: 米国聖公会ワシントン教区主教座聖堂)で、「国民のための祈り」(A Service of Prayer for The Nation)が行われました。これは米国において大統領就任の際に行われる伝統的な礼拝で、歴史は1933年に遡ります。

ドナルド・トランプ新大統領の前で、米国聖公会ワシントン教区のマリアン・バディ(The Right Rev. Mariann Budde)主教が、大変、意味深い説教をされました。

「大統領閣下、最後に懇願させてください。何百万人もの人々があなたを信頼しています。そして、昨日、あなたが国民に語ったように、あなたは愛に満ちた神の摂理を感じておられるはずです。私たちの神の名において、今、恐怖を感じている自国の国民に慈愛を施してくださいよう、お願いいたします。

民主党、共和党、無所属の家庭には、ゲイ、レズビアン、トランスジェンダーの子どもたちがおり、中には命の危険すら感じている子どもたちもいます。私たちの農作物を収穫し、オフィスビルを清掃し、養鶏場や食肉加工工場で働き、レストランで食事をした後の食器を洗い、病院で夜勤をこなす人々の中には、市民権を持たないか、あるいは適切な書類を所持していない人がいるかもしれません。しかし、移民の大多数は犯罪者ではありません。彼らは税金を支払い、良き隣人でもあります。彼らは私たちの教会やモスク、シナゴグ、グルドワラ、寺院の忠実な信徒でもあります。

大統領閣下、どうか私たちのコミュニティで、親が連れ去られてしまうのではないかと恐れている子どもたちに対して慈愛の心を持ってください。そして、自国での戦地や迫害から逃れてきた人々に対して、この国で思いやりと歓迎の意を見出せるように支えてください。私たちの神は、私たちがよそ者に慈しみを向けるべきであると教えています。なぜなら、かつて私たちは皆、この土地ではよそ者だったからです。神が私たちに、すべての人間の尊厳を尊重し、愛をもって互いに真実を語り、互いに、そして神とともに謙虚に歩む強さと勇気をお与えくださいますように。すべての人々のため、この国と世界のすべての人々のために。

アーメン」

“Let me make one final plea, Mr. President. Millions have put their trust in you, and as you told the nation yesterday, you have felt the providential hand of a loving God. In the name of our God, I ask you to have mercy upon the people in our country who are scared now.

There are gay, lesbian, and transgender children in Democratic, Republican, and independent families, some who fear for their lives. The people who pick our crops and clean our office buildings, who labor in poultry farms and meatpacking plants, who wash the dishes after we eat in restaurants and work the night shifts in hospitals, they may not be citizens or have the proper documentation, but the vast majority of immigrants are not criminals. They pay taxes and are good neighbors. They are faithful members of our churches and mosques, synagogues, gurdwara, and temples.

I ask you to have mercy, Mr. President, on those in our communities whose children fear their parents will be taken away, and that you help those who are fleeing war zones and persecution in their own lands to find compassion and welcome here. Our God teaches us that we are to be merciful to the stranger, for we were all once strangers in this land. May God grant us the strength and courage to honor the dignity of every human being, to speak the truth to one another in love, and walk humbly with each other and our God, for the good of all people, the good of all people in this nation and the world.

Amen.”

翻訳：西原廉太（日本聖公会）

2024 年 1 月 1 日 能登半島地震のための祈り

いつくしみ深い神よ、1 月 1 日の能登半島地震により、世を去った人びとを、あなたのみ手のうちに抱いてください。愛する者を失い、悲しむ人びとに、あなたの慰めといやしがありますように。

いまこの地震の被害を受け、生きることの困難さに直面している人びとと共に祈ります。住まいを失った人、生活に必要なものを得られない状況にある人、病やけがを負った人、心身の不調を感じている人、弱い立場に置かれている人を、主が守り支えてくださいますように。救援のために働いている人を力づけ、必要な支えが届けられますように。わたしたちが心を合わせ、隣人としてのあゆみを起こしていくことができますように。

これらの祈りを、悩み苦しむ者の助け主、いのちの糧である、み子イエス・キリストのみ名によってお願いいたします。アーメン